

CASBEE-広島 (2010年ver.1)
セブンリバー本社

用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります
 欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版
 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.0
Q1 室内環境			0.30					2.0
1 音環境		1.2	0.15					1.2
1.1 騒音		1.0	0.40					
1 暗騒音レベル		1.0	1.00					
	設備騒音対策							
1.2 遮音		1.6	0.40					
1 開口部遮音性能		2.0	0.60					
2 界壁遮音性能		1.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		1.0	0.20					
2 温熱環境		1.3	0.35					1.3
2.1 室温制御		1.0	0.50					
1 室温設定		1.0	0.38					
	夏期空調・冷房設備							
3 外皮性能		1.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		1.0	0.38					
	夏期・冬期空調・冷房設備							
	夏期・冬期空調・冷房設備							
	夏期・冬期空調・冷房設備							
	夏期・冬期空調・冷房設備							
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		2.0	0.30					
3 光・視環境		2.4	0.25					2.4
3.1 屋光利用		4.2	0.30					
1 屋光率	工場内は外光を多くとる工夫を行っている。	5.0	0.60					
2 方位別開口								
3 屋光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		1.0	0.30					
	遮光対策							
2 屋光制御		1.0	1.00					
3.3 照度		1.0	0.15					
1 照度		1.0	1.00					
	照度対策							
3.4 照明制御		3.0	0.25					
4 空気質環境		3.0	0.25					3.0
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00					
	化学汚染物質							
	化学汚染物質							
	化学汚染物質							
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
	換気設備							
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
Q2 サービス性能		-	0.30					2.4
1 機能性		1.5	0.40					1.5
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.60					
1 広さ・収納性		1.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.33					
3 バリアフリー計画		1.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		2.3	0.40					
1 広さ感・景観	プラント機器にあわせた建物形状	5.0	0.33					
2 リフレッシュスペース		1.0	0.33					
3 内装計画		1.0	0.33					
1.3 維持管理								
1 維持管理に配慮した設計								
2 維持管理用機能の確保								
2 耐用性・信頼性		2.6	0.31					2.6
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23					

2.4 信頼性				1.4	0.19		-	
1	空調・換気設備			1.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備			3.0	0.20		-	
3	電気設備			1.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法			1.0	0.20		-	
5	通信・情報設備			1.0	0.20		-	
3 対応性・更新性				3.4	0.29		-	3.4
3.1 空間のゆとり				4.6	0.31		-	
1	階高のゆとり	プラント機器にあわせた建物形状		5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ	プラント機器にあわせた建物形状		4.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.31		-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.38		-	
1	空調配管の更新性			3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性			3.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性			3.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性			3.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性			3.0	0.22		-	
6	バックアップスペース			3.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.40		-	1.8
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				1.0	0.30		-	1.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上			1.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-		-	3.2
LR1 エネルギー				-	0.40		-	3.8
1 建物の熱負荷抑制					-		-	-
2 自然エネルギー利用				3.0	0.29		-	3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50		-	
2.2	自然エネルギーの変換利用			3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化		高効率器具の積極利用	ERR=32.3	5.0	0.43		-	5.0
4 効率的運用				3.0	0.29		-	3.0
4.1	モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制			3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30		-	2.9
1 水資源保護				2.2	0.15		-	2.2
1.1 節水				1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用				3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無			3.0	0.67		-	
2	雑排水再利システム導入の有無			3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.1	0.63		-	3.1
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.07		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.24		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-		3.0	0.20		-	
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用		路盤		3.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.05		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		積極的に再利用品の選定を行う		4.0	0.24		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.22		-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.68		-	
1	消火剤			-	-		-	
2	断熱材			3.0	0.50		-	
3	冷媒			3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境				-	0.30		-	2.6
1 地球温暖化への配慮		CO2排出の少ない機器の設置		3.9	0.33		-	3.9
2 地域環境への配慮				2.0	0.33		-	2.0
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善				1.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減			2.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	敷地内に十分な駐車場を設置している		5.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮				2.1	0.33		-	2.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40		-	
1	騒音			3.0	0.33		-	
2	振動			3.0	0.33		-	
3	悪臭			3.0	0.33		-	
3.2 風害、日照阻害の抑制				1.6	0.40		-	
1	風害の抑制			1.0	0.70		-	
2	日照阻害の抑制			3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制				1.6	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	